

10月以降の新型コロナの外来医療費の自己負担

5類移行に伴い、他の疾病との公平性から公費支援の範囲を段階的に見直し

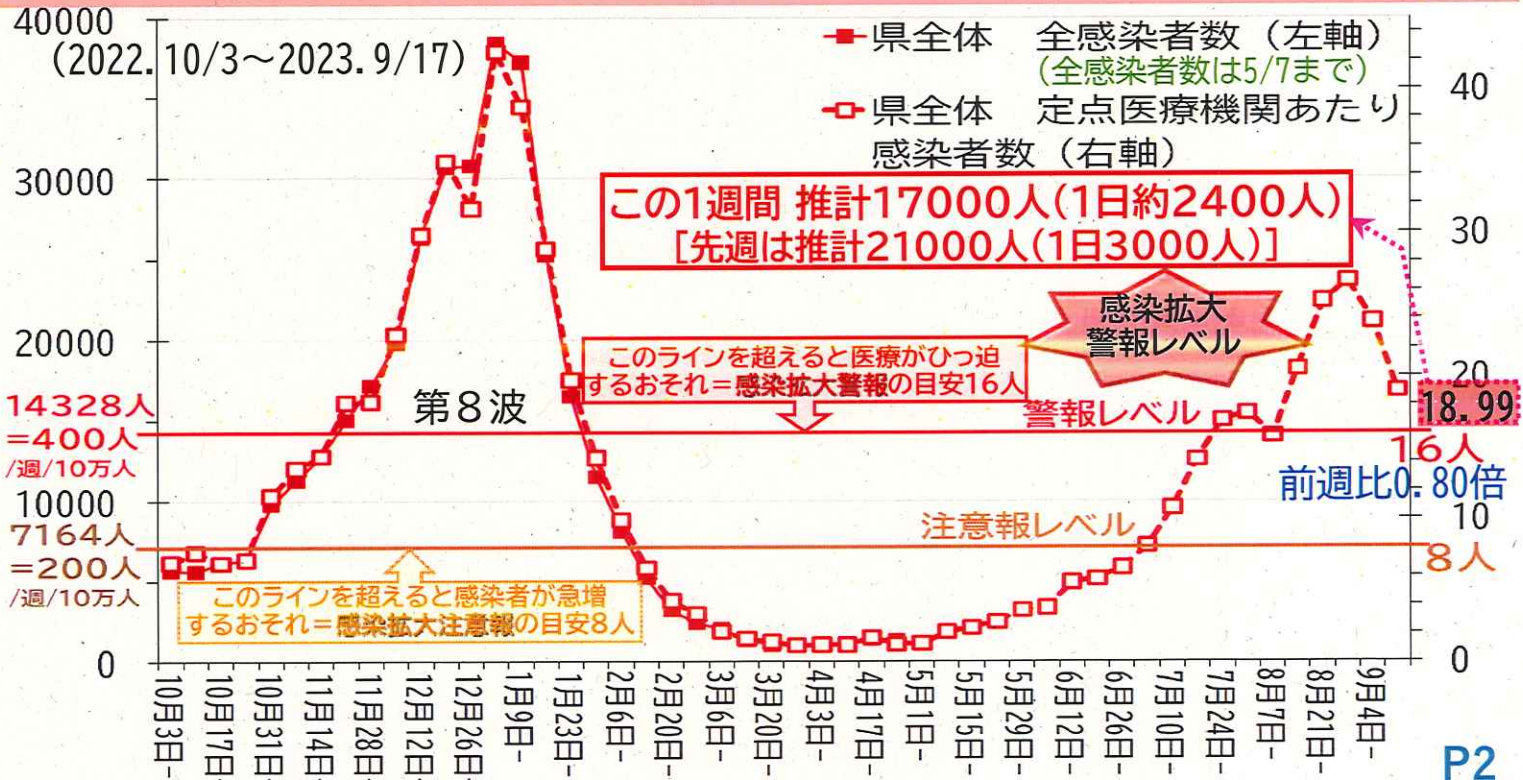
	現状(5類移行後)	10月~令和6年3月末
コロナ治療薬 パキロビッド、ラゲブリオ、ゾコーバなど	自己負担なし (全額公費負担)	一定の自己負担あり (一部公費負担) 医療保険の自己負担割合に応じた上限額 1割負担の方：3,000円 2割負担の方：6,000円 3割負担の方：9,000円 ※

初診料、検査料、処方箋料、薬局での基本料、コロナ治療薬以外の薬代

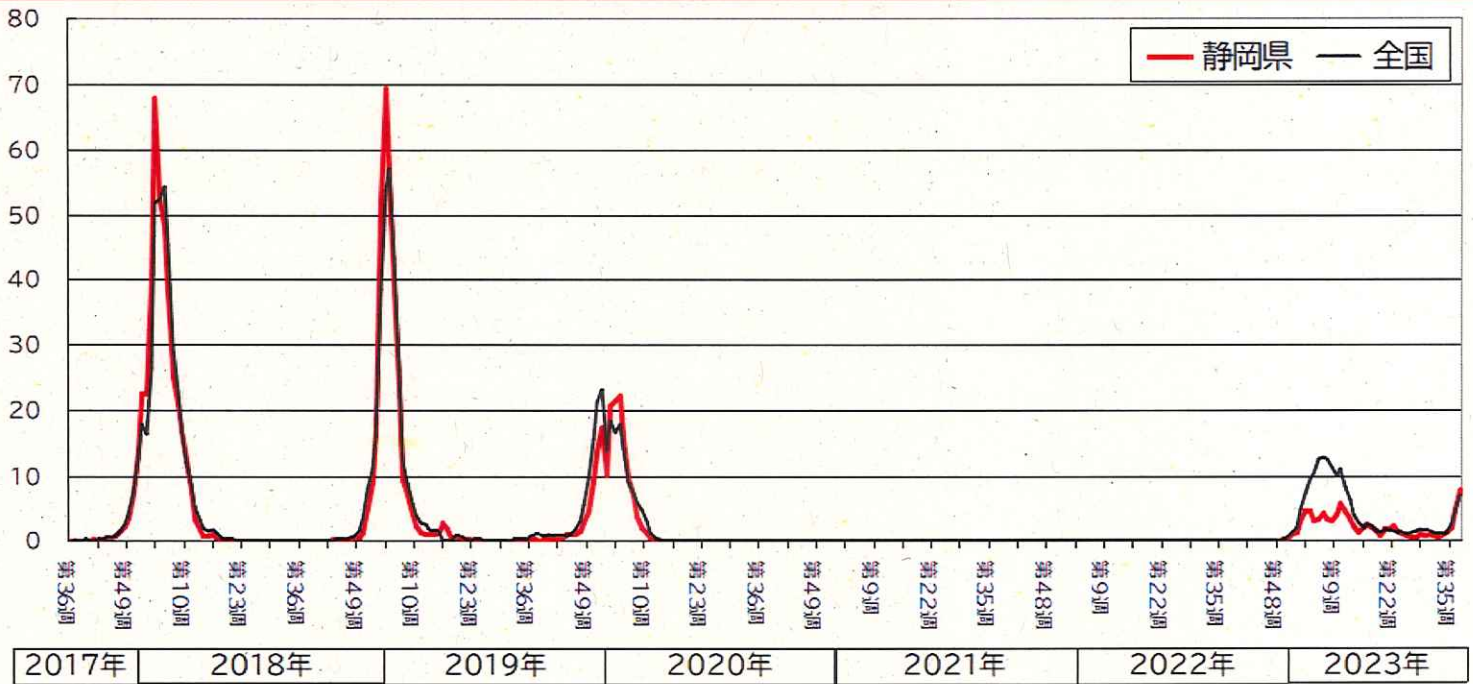
自己負担あり
(通常の保険診療)

※公費負担がない場合のコロナ治療薬(ラゲブリオ)の自己負担額：約2万7,000円 (3割負担) **P1**

静岡県全体 第8波以降の1週間感染者数(9/17まで)



インフルエンザの定点当たり患者数の推移 (2017.9～2023.9)



P3

ワクチン接種について

新型コロナとインフルエンザの流行への備えとして…

高齢の方や、基礎疾患のある方、罹患された際に症状が重かった方

重症化を防ぐためにワクチンの接種を御検討ください

新型コロナ
ワクチン

オミクロン株XBB対応ワクチン接種
(生後6か月以上で、前回の接種から3か月以上経過した方が接種できます)

インフルエンザ
ワクチン

10月から接種できるようになるので、
かかりつけ医に御相談ください

※上記2つのワクチンは同時接種が可能ですので、かかりつけ医に御相談ください

P4